



新旧役員ご挨拶

当青年部会では、本年4月、任期満了に伴う役員改選を行い、新体制がスタートいたしました。改選に伴い退任された役員の方々には、長きに亘り部会運営にご尽力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。



部会員の皆様へ、二年間大変お世話になりました。

去る、4月12日の幹事会をもちまして群馬県トラック協会青年部会の部会長という大役を退任することとなりました。在任期間中は部会員の皆様並びに幹事の皆様には大変お世話になり、なんとか職務を全うすることができました。ありがとうございました。

私は上に立つようなタイプではないので、正直、部会長挨拶や幹事会の議事進行などこれでいいのかと自問自答の毎日でしたが、今思うことは周りの皆様に支えていただいていたなと実感しております。

青年部会の活動を通じて、普段の何気ない会話の中から仕事や事故防止などのいろいろな情報が聞けて、自分の会社ももっと頑張らないと、自分の会社も真似しようという刺激を貰えたり、また、仲間の何気ない一言で心救われることもあり、お互い切磋琢磨し合い、実は助け合っているのかと感じました。

幹事としては終わりますが、引き続き、青年部会員であることは変わりません。今後ともよろしくお願いいたします。

結びに、11代目磯野部会長を盛り上げていただき、青年部会の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

(相談役 前橋支部 堀越泰毅)



皆様こんにちは。この度一般社団法人群馬県トラック協会青年部会長を仰せつかりました館林支部、磯野運送株式会社の磯野哲也と申します。日頃より青年部会活動にご理解とご協力を頂いておりますことをこの場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。

さて、私たちの業界を取り巻く環境は依然厳しく、社業においては労働環境改善への対策や人手不足等によって日々難しい舵取りを課せられております。私たち青年部会では、今後も常に発生し変化し続ける問題の解決策と成り得る様な学びの場を企画、運営していきたいと考えております。

また、青年部会宣言文にある「互いに刺激しあい、協力しあえる人間関係をつくる」、つまりは、「本気で付きあえる仲間をつくる」をモットーにして、部会員の絆の輪を広げていきたいと思っております。

最後になりますが、部会員同士が更に強固な「ヒューマンネットワーク」を築ける場となるように活動していく所存でございますので、今後とも皆様のお力添えを頂きますよう宜しくお願い致します。

(部会長 館林支部 磯野哲也)



幹事として2年間、副部長として4年間でつとめさせていただきました。この合計6年間で、素晴らしい経験をさせていただくとともに何でも話せる仲間をつくることができました。これは私のこれからの人生でかけがいのない宝物になると思います。志高い仲間との出会いに感謝し、皆さんの更なるご活躍を期待しています。本当にありがとうございました！

(直前副部長 渋川支部 佐藤宏)



お世話になっております。前橋支部幹事の上田です。今年度も、副部長という大役を仰せつかりました。チカラ不足だとは思いますが、磯野部長の足を引っ張らないよう、頑張ります。よろしくお願いします。

(副部長 前橋支部 上田賢)



今年度より副部長を仰せつかりました、沼田支部の高橋と申します。また、今期より研修委員会の担当役員として皆様が興味を持って参加して頂けるような研修を企画して行きたいと思えます。部会員の皆様と共に協力し合い、魅力ある青年部会にしていきたいと思えますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

(副部長 沼田支部 高橋利光)



多くの幹事の仲間に支えられ、充実した4年を過ごすことができました。

皆さん、長い間どうもありがとうございました。(直前幹事 大間々支部 小堀孝之)



今年度より副部長を仰せつかりました甘楽富岡支部ダイカツ運送株式会社の大河原守行と申します。昨年度の堀越年度では総務委員長として皆様にご協力とご尽力を賜りましたが、本年からの磯野年度ではより一層皆様の力を賜り磯野部長を担ぎ上げたいと思えます。皆様、よろしくお願い申し上げます。

(副部長 甘楽富岡支部 大河原守行)



本年度より、副部長を仰せつかりました。微力ではございますが、部会員の皆様が参加したくなる場を提供し、「絆」を深めていきたいと思えます。宜しくお願い致します。

(副部長 佐波伊勢崎支部 金田知浩)



前期は、沢山の部会員の皆様にご協力を頂き大変お世話様になりました。今期も皆様のご協力を頂き、価値ある部会活動ができるよう頑張りたいと思えます。宜しくお願い致します。

(幹事 前橋支部 川井基義)



引き続き2期目の幹事を仰せつかりました。今期から広報委員会に変わるということで、未経験なことが増えますが、しっかりと戦力になれるように務めて参りたいと思えますので、よろしくお願い申し上げます。

(幹事 大間々支部 坂口裕昭)



今年度より幹事を務めさせて頂いております。各活動において諸先輩には迷惑ばかりかけてしまいますが、何卒ご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

(幹事 大間々支部 天沼克彦)



このたびは、幹事再任となりました。前年度は、不慣れな私も皆様のおかげで無事に広報委員長を務めることができました。引続き幹事を仰せつかりましたので、また部会活動等、頑張つて参りたいと思えます。皆様、よろしくお願い致します。

(幹事 桐生支部 吉田武士)



幹事、2期目となりました。前期は、幹事会及び行事への参加が出来ず部長を初め幹事の皆様には、ご迷惑を掛けてしまいました。今期は、幹事会及び行事に積極的に参加し各支部の皆様との「絆」を深めていきたいので宜しくお願いします。

(幹事 桐生支部 羽田野文也)



今年度も幹事を仰せつかりました。部会員の皆様と共に親睦を深め、より良い部会にしたいと思っております。総務委員として精一杯、尽力させていただきます。

(幹事 館林支部 本間美儀男)



今年度より、幹事を務めさせていただくこととなりました。未熟者ですが、少しでも部会のお役に立てるよう努力いたしますので、宜しくお願いいたします。

(幹事 館林支部 小曽根利晃)



引き続き幹事を仰せつかりました。2年間、宜しくお願いいたします。青年部会は、同世代の部会員と出会え、ともに学べる楽しい部会です。部会員の皆様、絆を深めましょう。

(幹事 太田支部 木村公二)



前期は広報委員会として活動させて頂きました。有意義に過ごすことが出来、情報交換等を通じて勉強もさせて頂きました。今期も幹事を仰せつかり、総務委員としての活動になります。長年幹事をやらせて頂いておりますが、もっと部会員の参加が得られるよう微力ながら頑張りたいと思います。

(幹事 大泉支部 井戸口肇)



本年度より初めて幹事を務めさせて頂くこととなりました。部会員の皆様とより良い交流を深めながら発展した活動を心掛けてまいりますので宜しくお願い致します。

(幹事 佐波伊勢崎支部 箱田直希)



今年度、新体制のもと、引き続き幹事を務めさせていただくこととなりました。皆さんと一緒にコミュニケーションをとりながら、有意義な活動を行っていききたいと思います。宜しくお願いいたします。

(幹事 多野藤岡支部 水井悟)



2年間幹事を務めさせていただき、貴重な体験ができました。仕事の都合もあり参加はあまりできませんでしたが、この体験を今後活かせればと思います。ありがとうございました。(直前幹事 高崎支部 ト部恭平)



今年度より幹事を仰せつかりました。部会活動を通して地域・社会、そして業界に貢献できるよう精一杯頑張りますので宜しくお願い致します。(幹事 高崎支部 中澤直希)



今期は渉外委員会の委員長を仰せつかりました。昨年以上に青年部活動がより魅力的なものになるよう精一杯務めさせていただきますので、よろしくお願い致します。

(幹事 太田支部 滝澤将司)



昨年度は、大変お世話になりました。今年度は、総務委員長という大役を仰せつかりましたが、まだまだ未熟でございますので委員会の皆様、部会員の皆様のご協力、ご鞭撻を頂きながら、邁進してまいりますので何卒よろしくお願い申し上げます。(幹事 大泉支部 川島和幸)



長年にわたり幹事を担わせていただきました。皆様のご協力のもと、様々な経験をさせて頂き、とても有意義な時間を過ごすことができました。部会員の皆様におかれましては、これからも良い仲間づくりをしていただきたいと思います。今までありがとうございました。

(直前幹事 佐波伊勢崎支部 千吉良薫)



本年度も引き続き幹事を務めさせていただくこととなりました。なるべく多くの部会活動に参加できるよう頑張りますので宜しくお願いいたします。

(幹事 多野藤岡支部 浜名龍)



本年度より新体制のもと、様々な行事を企画し、部会員の皆様と一緒に充実した部会活動が提供出来るように幹事一同で頑張ります。どうぞ宜しくお願いいたします。

(幹事 甘楽富岡支部 土屋茂雄)



今期より広報委員長という大役を仰せつかりました。会員の皆様へ魅力的で価値ある情報を発信して参りますので部会活動へ積極的にご参加ください。今期も宜しくお願いいたします。(幹事 高崎支部 田中悟史)



今回も引き続き幹事を仰せつかりました。今回は、広報委員になりましたので、委員会の皆と協力し、当青年部会の活動を、少しでも広く皆様に伝えられればと考えております。2年間よろしくお願い致します。

(幹事 安中支部 新井規之)



青年部会自体に入会したばかりで何も分からない若輩者ですが、皆様から様々な勉強をさせて頂ければと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

(幹事 安中支部 内田天昇)



今年度より、幹事を務めさせていただくことになりました。まだまだ分からないことだらけですが、精一杯頑張りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

(幹事 渋川支部 嶋田充宏)



今期も引き続き幹事を務めさせていただくことになりました。今期より研修委員となり、分からない事も多いですが部会員の皆様に参加したいと思えるような魅力ある研修を企画できればと思います。幹事だけでなく一般部会員も充実した活動を行えるよう精一杯協力していきたいと思います。

(幹事 吾妻支部 安原新)



この度幹事を退任する事となりました沼田支部の脇本と申します。業務の関係上、中々委員会等に出席できず、皆様に御迷惑をお掛けしました事をお詫び申し上げます。私は幹事を退任いたしますが青年部会員としてはお手伝い出来ればと思っておりますので今後ともよろしくお願いいたします。また新幹事になった佐藤君には今後の活躍を期待しております。青年部の益々の発展を期待して挨拶に代えさせていただきます。大変お世話になりました。(直前幹事 沼田支部 脇本貢)



今年度より研修委員長を仰せつかる事となりました。新しい取り組みにも挑戦し、仲間作りの輪をより広げられるよう活動して参りますので、皆様ご協力の程、よろしくお願いいたします。(幹事 渋川支部 須田直人)



皆様の協力もあり、2期4年間幹事として無事つとめることが出来ました。様々な経験をさせていただき、とても有意義な4年間となりました。これかも青年部会員として出来る限り活動に協力していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。(直前幹事 吾妻支部 小池宏明)



今年度より、幹事を拝命致しました。皆様と有意義な部会活動を行いたいと考えております。若輩故、至らない点も多いかと存じますが、ご指導お願い致します。

(幹事 吾妻支部 岩田悠馬)



今年度から沼田支部の幹事をさせていただくことになりました。1年目なので、右も左もわからない事だらけなのですが、鋭意、努力させていただきますのでご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

(幹事 沼田支部 佐藤翔梧)

第18回(平成30年度第1回)群馬県トラックの森づくり事業に参加

- 開催日 平成30年5月20日(日)
- 場 所 前橋市嶺公園内 群馬県トラックの森
- 参加者 部会員37名 (総勢244名)

当日は天気にも恵まれて、トラックの森づくり事業に相応しい一日でした。青年部会員やその家族など、たくさんの方が参加し、子供たちも額に汗をかきながら、慣れない鎌を使って私たちと一



緒に一生懸命草刈りを行っていました。

また、子供たちは花の寄せ植えやお絵かき教室を行われ、自分で作った鉢植えを親たちに見せて楽しんでいました。

普段は顔を合わせることの少ない仲間たちと一緒に作業を行い、良い汗を流すことができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。



トラックの森づくり事業が、今後も継続できるように、自分も含めて多くの部会員の皆様に参加をしていただけるように呼び掛けていきたいと思います。

(前橋支部幹事 川井基義)

平成30年度第1回(公社)全日本トラック協会青年部会全国代表者協議会に参加

- 開催日 平成30年6月13日(水)
- 場 所 全日本トラック総合会館
- 参加者 当県2名(総勢64名)

本年度から当青年部会の部会長を仰せつかったことに伴い、今年度第1回目の公益社団法人全日本トラック協会青年部会全国代表者協議会に参加してきました。



はじめに、山本明徹部会長より挨拶があり、本年度の青年部会テーマである、「変革への挑戦～物流人としての誇りを胸に～」が宣言されました。

次に、公益社団法人全日本トラック協会副会長の田中亨氏から、青年部会らしく一生懸命勉強して、一生懸命に全国の青年部会の仲間と交流をするようにしてもらいたいとの激励の言葉がありました。

研修会では、公益社団法人全日本トラック協会常務理事の松崎宏則氏より「トラック運送業界の現状と課題について」をテーマに講話をしていただき、特に、働き方改革や標準貨物自動車運送約款の改正等の業界を取り巻く直近の状況について、大変ためになる有意義なお話を聞かせていただきました。

その後の会議では、部会長を含む役員改選が行われ、関東トラック協会会長でもある東京都トラック協会の結城賢進氏が新しい青年部会長として選任され、新たな体制がスタートしました。

続く懇親会では、私も含めて本年度より新たに就任した各地の代表者と懇親を深め、交流の場を満喫させていただきました。

この度、全国規模の会議と懇親会に参加させていただき、多くの人と交流することで感じたことは、地域毎に問題は多少違っていても、根本的な運送事業者としての問題は同じであるということです。また、各々が抱える諸課題を解決していくために、青年組織や個々で行っている努力や取り

組みについても知ることができました。全国の皆さんも含めて、諸課題の解決に向けて歩むことができそうだなと実感できたことが、私にとって有意義でありがたいことでした。

今後も、こういった会議や研修会等で学んだことを、当青年部会の事業等に還元していきたいと思います。

(部会長 磯野哲也)



第30回(公社)全日本トラック協会青年部会関東ブロック大会に参加

- 開催日 平成30年6月24日～25日
- 場 所 川越プリンスホテル
武蔵OGMゴルフクラブ
- 参加者 部会員19名・他2名(総勢225名)

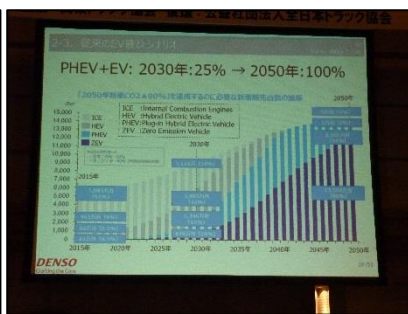


川越プリンスホテルにて開催された、第30回公益社団法人全日本トラック協会青年部会関東ブロック大会に参加してきました。

第一部の研修会においては、国土交通省関東運輸局自動車交通部長の森高龍平氏より、コンピューター技術が飛躍的に進み中、トラック事業でも自動運転などの技術イノベーションが求められている。トラックのみならず、タクシーやバスのモードなどの従来のサービスに囚われない技術革新が現実的となっている中、青年経営者の皆様には、勇気を持ってピンチをチャンスに変える物流事業者としての取組に挑戦していただきたいと激励の言葉を頂戴しました。

また、公益社団法人全日本トラック協会常務理事の藤原利雄氏からも、現在の業界の課題になっている人材不足に関し、優秀な人材の確保や定着のための支援策などについて、全日本トラック協会としても応援していきたいとお話がありました。

研修会では、人工知能と自動運転のこれからについて、株式会社デンソーの稲葉一郎氏より、お話をいただき、その後のパネルディスカッションでは、講演いただいた稲葉一郎氏の他、株式会社生活革命の宮沢祐光氏、一般社団法人埼玉県トラック協会部会長の石井秀之氏、一般社団法人埼玉県トラック協会副部会長の浅見祿郎氏を加えて、「AI・IoTが物流をどう変えるか」をテー



マにディスカッションが行われました。

特徴的だったのは、①シェアリングサービスが拡大することにより、世界の主要国の乗用車保有台数が53%減になる予測があること。②世界の人口が2050年に95.5億人になる事が予想される中で、地球の温度上昇を2℃未満に抑えるためには、新車販売台数の全てを電気自動車（PHEV+EV）が賄う必要があること。③自動運転車両の輸送業界への影響は、自動運転機能は相当な期間、高速道路などの特定区間で使われ、ドライバーはその間の負荷を軽減されるという恩恵を与りながら、その区間外では、ドライバーが普通に運転するという形が残るという話でした。つまり、実際にトラックの自動運転でドライバーが完全に不要になるのは、まだまだ先のことであり、解決すべき課題も沢山あるとのことでした。



第二部の交流会では、物流に携わる者として同様な問題点や悩みを抱える関東の仲間たちと交流を深めました。

まだ参加されたことがない部会員のかたは勉強や他地域との懇親も含めて是非一度、参加してみてもはいかがでしょうか。

また、翌日には武蔵OGMゴルフクラブにおいて第25回関東トラック協会青年部会チャリティゴルフ大会が開催され、総勢119名31組が参加して盛大に行われました。

前日の関東ブロック大会に引き続きということもあり、若干お疲れ気味の方もいらっしゃいましたが、怪我人や熱中症等の発生もなく、皆でゴルフを楽しみました。

ゴルフ大会の成績については、去年は都県対抗の団体戦で優勝したものの、今年は残念ながら優勝を逃してしまいました。

来年度は我々群馬県が開催県となります。今回の参加を参考にしながら準備をしっかりと行い、当日の運営までしっかり頑張っていきたいと思いますので、役員だけでなく一般部会員の皆様にもご協力をいただき、良い大会を開催できるようにしましょう。

(太田支部幹事 滝澤将司)



前橋支部・交通安全教室「とらっくからしるこうつうあんぜん」を開催

- 開催日 平成30年5月30日（水）
- 場 所 前橋自動車教習所
- 参加者 部会員10名

当青年部会では、前橋自動車教習所との共催による交通安全教室を前橋市立荒牧小の5年生3クラス、約100名を対象に開催いたしました。

1クラスごとに教習所内に設置された5つのコーナーを順に体験してもらう構成となっており、当青年部会の実施内容は、大型トラックの内輪差・大型トラックの乗車体験とトラックの迫力体験と題しまして教習所内の2つのコーナーを担当いたしました。

大型トラックの内輪差のコーナーでは、大型車が交差点を左折する際の前輪と後輪の軌道の違いを、生徒さんの目の前で見てもらい、巻き込み事故の危険性とその防止策について伝えられました。トラックの乗車体験では、各組の代表1名に大型車の助手席に乗ってもらい、構内コースを一周してもらいました。トラックから降りると生徒さんからは「遠くの景色がよく見えた。」「下が見えなくて怖かった。」等の感想をいただきました。

トラックの迫力体験では、構内歩道に生徒さんらが並び、その目の前を4tトラックがスピードを上げて通過するというコーナーです。日常では体験できない程の近距離だったため、風圧と迫力に圧倒された生徒さんからは大きな声が上がりました。

前橋自動車教習所の講師の方々からは、飛び出しの危険性や自転車の右側通行の危険性、安全な歩道の歩行位置を学び、交通安全全般に関する様々な知識が得られたようです。

今後も実施内容について再考や改善をしつつ、本活動がより実りあるものになるよう尽力して参ります。

（前橋支部 原卓也）



吾妻支部・吾妻支部平成30年度交通労災事故防止総決起大会に参加

- 開催日 平成30年6月16日(土)
- 場 所 長野原町山村開発センター
- 参加者 部会員10名(総勢210名)

6月16日(土)に吾妻支部主催の平成30年度交通事故・労働災害防止総決起大会が開催され、青年部会では今年度募集した働くトラック絵画コンクール応募作品を会場に展示しました。

今回は参加者数210人と例年以上に多くの方に参加していただき、絵画展示を多くの方に見ていただけました。また吾妻支部独自の審査を行い優秀作品に表彰を行いました。

(吾妻支部幹事 安原新)



新規加入部会員紹介



山田健さん

(前橋支部・株大伸)

この度、新たに青年部会に入会しました。皆様と有意義な活動ができるよう頑張っていきます。
よろしくお願いいたします。



若旅和彦さん

(大泉支部・若旅運送株)

この度青年部会に入会させていただきました、若旅運送株式会社の若旅和彦です。

皆様との交流で様々なことを学びながら頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。

新規加入部会員募集

青年部会に興味のある方は、事務局又は青年部会幹事までお気軽にご連絡下さい。
みなさまのご参加をお待ちしています。

★問合せ先★ 青年部会事務局(永井・内藤) TEL027-261-0244

◆平成30年度第1回献血推進活動にご協力ください!!

- 📅 開催期間 平成30年8月1日(水)～9月30日(日)
- 📅 開催場所 前橋献血ルーム・高崎駅献血ルーム Harmony・太田献血ルーム・出張献血会場



◆第44回ホリデーインまえばし・第23回働くトラック絵画コンクールにご参加ください!!

- 📅 開催日 平成30年8月19日(日)【準備日:平成30年8月18日(土)】
- 📅 開催場所 前橋市敷島公園

◆ 平成30年度上半期活動スケジュール ◆

7月14日(土)	研修委員会ブロック懇談会	北毛地区研修センター・他
7月14日(土)	広報委員会ブロック懇談会	美喜仁館高崎支店
7月18日(水)	総務委員会ブロック懇談会	太田ナウリゾートホテル
8月1日(水) ～9月30日(日)	第1回献血推進月間	県内各献血ルーム等
8月19日(日)	第44回ホリデーインまえばし・ 第23回働くトラック絵画コンクール展示会・表彰式	前橋市敷島公園
9月8日(土)	茨城・栃木・群馬北関東3県トラック協会青年部会交流事業	鬼怒川観光ホテル

お薦めの一冊



昨年話題になった「AIによって10年後なくなる仕事」という言葉が、記憶に残っている方も多いと思います。今回私がお薦めするのは、その言葉を世界に発信したGoogle社のAI開発のリーダーであるレイ氏による、コンピューターの進化のお話です。

人間の脳による認識と思考能力を、コンピューターの情報処理速度が超える時代が2045年にやってくる。その時、人は意思を持ち、コンピューターと融合することで知能を劇的に拡張することが出来るというSFみたいな話も出ますが、今後のITやIoT、AIという情報技術に対して、経営者としてどのように向き合うべきかを考えるのに参考になる一冊です。(安中支部幹事 新井規之)

◆ レイ・カーツワイル(Ray Kurzweil) 、 本名 : レイモンド・カーツワイル(Raymond Kurzweil)

1948年2月12日生)はアメリカ合衆国の発明家、実業家、未来学者。

人工知能研究の世界的権威であり、特に技術的特異点(technological singularity)に関する著述で知られる。発明家としては、オムニ・フォント式OCRソフト、フラットベッド・スキャナー、「Kurzweil」ブランドのシンセサイザー「K250」、文章音声読み上げマシン(カーツワイル朗読機)などを開発している。

青年部会の最新情報や活動報告、

危険・休憩マップをご覧ください！

➡ 群ト協青年部会ウェブページ

<http://www.gta.or.jp/seinen/index.html>

➡ 危険箇所・休憩場所情報マップ「トラマップ群馬」ページ

<https://www.google.com/maps/d/viewer?mid=z9exCvrdMjQE.klaF5vyT67uU>

